

学部・大学院在学学生及び保護者の皆様へ

教務部長 佐々木文彦

2022年度前学期授業について

2022年度前学期の授業については、大学ホームページで基本方針をお伝えしておりますとおり、全ての授業を対面で実施します。このことについて、以下のとおりお知らせいたしますので、新学期に向けてそれぞれご準備ください。

1 授業形態について

全ての授業を対面で実施します。ただし、感染状況の拡大等、情勢が変化した場合は対面授業から遠隔授業への切り替え等を行うこともあります。その際の授業方法の詳細については、切り替えが決定次第、別途お知らせします。

2 通信環境整備

全ての授業を対面で実施しますが、学修支援システム manaba を併用し、事前・事後学修や課題提出及びフィードバックに活用することによってハイブリッドな授業を展開します。

そのため、キャンパス内で安定的に無線 LAN 接続ができるような環境を整えておりますが、自宅でもインターネット環境を確保いただくようお願いします。

3 学内における感染防止対策

学内施設の全ての入り口にサーマルカメラの設置、入り口や廊下の消毒液配置による手指消毒の徹底と換気設備や窓・ドアの開閉により常時換気を行います。

また、学生食堂には飛沫防止パーテーションを設置、30周年記念館スチューデントホールも感染防止策を講じ、利用可能とします。

学生の皆さんは、マスクを常に着用して、会話の際には話者との距離を最低 1m 取るように心がけてください。

4 対面授業に出席できない学生の対応について

2022年度前学期については、入国制限の影響により入国が困難な留学生についてのみ、遠隔受講を許可することといたします。入国が困難なため、対面で授業に参加することができない留学生は、学事課（留学支援）にご相談ください。